

事業所における自己評価結果 (公表)

公表: 令和6年3月22日

事業所名 縁キッズセンター南

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	1	3	2		公園や障がい者施設等利用し 活動して、スペースを確保に努 めている
	②	職員の配置数は適切である	2	2	2		新規の職員募集を随時行い配 置数が適切になるように努力し ている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	3	2	1		事業所入り口には段差がある 為職員を必ず配置して配慮を行 う
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 している	4	2	0		全体ミーティング及び日々の朝 礼、終礼を通じて課題の確認や 対応を行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	5	1	0		アンケートに限らず、日々のご 意見や要望からも可能な限り反 映できるように努めている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	4	2	0		ホームページにて公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	5	1	0		事業所評価表でいただいた課題を職員間 で話し合い、改善してより良い支援を提供 できるよう努めます
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	6	0	0	月1回程度、社内研 修が行われている	外部の研修についても情報収 集を行い研修の機会を増やして いきたい
適切 な支 援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	5	1	0		児童に合った適切な計画が出 来るように保護者様とも相談し ている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	3	2	1		標準化ツールは利用できていな いので作成して活用していきたい
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	1		今後全職員で相談しながら行っ ていく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	6	0	0	予定の段階でプログラムが 偏らないように調整をして、 予定作りを行っている。	活動のマナー化を防ぐために 新しい情報や活動を取り入れ 行っていく
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	3	3	0		休日、長期休暇時のイベントなど定期的 に行えるように、ご利用者様の要望に合わ せて開催出来るようにしていく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している	5	1	0		児童に合わせて課題の提供を 行っていく。個人個人の課題に 添った集団活動のテーマ作り を工夫していきたい
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	6	0	0	朝礼時に実施	事前に打ち合わせを行うが、日 日のキャンセルなどの変更に対 して予測や予定変更の可能性 を確認出来ていない場合がある ので、職員間で共有できるよう にする
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	4	2	0	終礼時に実施	毎日終礼を行い確認している。 終礼に参加できなかった職員な どもにも広く課題が共有できるよ うにノート等活用している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1	0		記録を行うが改善につながっ ていない場合もあるので、改善で きるように検討する
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	5	1	0		収集した情報をもとに児発管が 行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	①9	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	6	0	0		全職員がガイドラインの基本活動に添って支援できるように継続して努める
	②0	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	3	0		会議が少ないため、あまり参加できていない。開催された場合は参加できるように努める。
	②1	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5	1	0	送迎時に担任の先生と情報を共有している	必要に応じて電話での対応など今後連携を密にしてよい支援に繋げていきたい
	②2	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	3	0		現在、医療ケアが必要な児童は利用していない
	②3	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	2	1		今後連携を密にして情報共有を行っていきたい
	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	5	1	求められれば対応可能	今後必要に応じて情報提供を行い、移行時にスムーズに移行できるように努める
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	1		児童発達支援センターとの関りは少ないので、関係性が深められるように努める
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	2	2		季節のイベントなどを通じて、交流が可能な範囲で検討していきたい
	②7	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	0	6	0		地域自立支援協議会の参加ができていないため、関係性を深めていきたい
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	1	0	送迎時や連絡帳を用いて行っている。	今後も保護者様と情報の共有を行い、より良い支援となるように努める
②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	3		相談などは行っているが、トレーニング支援は出来ていない為、今後の課題とした。	
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	1	0		契約時等に行っていますが、必要に応じて適宜行います。丁寧で分かりやすい説明になるよう努めます
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	1	0		現状も必要に応じて行っていますが、相談しやすい環境となるよう機会を設けるなど行っています
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	2	1	昨年度は1回開催した、イベントでの交流も行った	可能な範囲で参加者が集まれるように日程を調整して行いたい。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	0		苦情対応の体制を定期的に周知し、保護者様への対応を強化します
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	0	月間のお便りは毎月発行公式LINEを利用したイベントの周知	今後も日頃の児童の様子がわかるような情報を発信していきます

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑳	個人情報に十分注意している	6	0	0		研修等を行い、適切に取り扱えるよう定期的に職員教育を行います
	㉑	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0		絵カードや写真を使い情報伝達がより丁寧になるように努めていきます
	㉒	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	2		事業所へのご招待は実現していませんが、開かれた事業所となるよう今後も努めます
非常時等の対応	㉓	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	3	0		定期的に研修を行いながら職員教育を行うとともに、保護者様にも定期的な周知に努めます
	㉔	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	0	年に2回以上避難訓練を行う様になっている。行う際は職員だけでなく利用者様の避難も出来るように訓練を行っている	今後も定期的に行い非常時に適切な対応が出来るように準備してまいります
	㉕	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	0	虐待防止研修を2か月に一回職員間で行っている	今後も継続して取り組み情報共有に努めます。
	㉖	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	1	0		児童に応じて記載しているため、今後はすべての児童に記載し対応します
	㉗	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	2	1		現在、食物アレルギーのある児童の利用はないが、注意をして対応する
	㉘	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	1	0		事例をまとめて職員間共有を行う

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。